

令和5年度

6月のおれんじサロン ひと・まち

～若年性認知症本人交流会～

令和5年6月14日（水）

＼思いを伝えよう！／

今回のサロンには、京都府及び京都市の職員の方にも参加してもらうことができました。

（参加の経緯・・・）

京都府は改訂作業中の「新・京都式オレンジプラン」に、京都市は今年度作成する「若年性認知症ケアパス」に、本人たちの思いを反映するため、本人の思いを聴く機会の設定について説明に來られました。

子どもの頃から「認知症」に触れる機会をつくる必要だと思う。当事者と一緒に認知症サポーター養成講座ができればいいね～

また今度、この続きをしましょう！

認知症応援大使の活動では、研修の依頼が多いので、今後は継続して活動できる依頼があれば嬉しい！

『認知症当事者を一方的に「支えられる人」と捉えることから、“認知症当事者もできることはある、当事者だからこそできることがある”次のフェーズに來ていると感じている』

令和5年6月28日（水）

＼作戦会議、はじまるよ～／

「これからおれんじサロンのメンバーと、認知症があっても、なくても、関係なく、様々な人が交流できる楽しい企画をしていきましょう！」と作戦会議に頼もしい助っ人さんに参加いただきました。

作戦会議では、「子ども食堂、パトラン（パトロールランニング）、その他スポーツの話など、様々な活動を通じて、提供するだけでなく、集うみんなで作っていききたい。そして、みんなの居場所になって欲しい。その輪に、おれんじサロンのメンバーにも、加わって欲しい！」と思いを語っていただきました。おれんじサロンで作戦会議を重ねて、何かワクワクすることをみんなと一緒にやりましょう!!



【来月の予定】 7月12日(水)・26日(水) 午後2時～開催

※ 参加希望の方は下記までご連絡ください

【お問い合わせ】 京都市長寿すこやかセンター 電話(075)354-8741



【Facebook ページの QR コード】